



わかば新聞

2026年

2月号

NO.126



鬼は外！この豆爆弾で退治しちゃるわ

2月4日、毎年恒例の「節分豆まき大会」を行いました。

職員扮する鬼が登場すると、皆さまお手製の新聞紙の豆を手に「鬼は外！」と力強く応戦。

見事に鬼を退治したあとは、利用者様代表の可愛らしい赤鬼さんがユニットをパトロール、施設中に福を呼び込んでくれました。

(き)



鬼、登場！

あれ、怖いわあ



よう來てくれたの

鬼です

鬼やぞ

豆爆弾でやつ
つけるよ



職員手作りの可愛いオブジェ（飾り物）です

節分とは…元々中国由来ですが「季節を分ける」という意味で、年に4回、邪気を払い無病息災を願う行事でした。鬼は邪気の象徴、豆は追い払うものとして鬼に向けてまかれるようになりました。後には邪気を払うだけでなく、福を招き入れたいと願い「鬼は外、福は内」と呼びかけるようになったようです。（豆知識）

特別養護老人ホーム

わかば

〒640-8390 和歌山市有本 140

T E L (073) 475-0015 F A X (073) 475-0016

HPアドレス <http://www.nijiwakaba.com/> ※「にじわかば」で検索